

小学校教師向け広報活動

～ 東京都/北九州市社会科研究会による海運関連施設の見学会 2014 について ～

日本船主協会 総務部(広報)

当協会は、海運の重要性について広く理解いただくため、様々な広報活動を行っている。特に教師/児童など学校関係者向けには積極的かつ地道に活動を継続してきており、この一環として、小学校教師で構成される社会科研究会(副教材の作成等を行っている会)を対象に、関連団体等とも連携し海運関連施設の見学会等を実施している。

2014(H26)年度は、7/8月の夏休み期間に東京都/北九州市の同研究会見学会として実施し、東京都は43名、北九州市*は12名の小学校の教師が参加した。それぞれの見学会概要は以下の通り。(*昨年までは福岡市で開催していたが今回初めて北九州市で開催。)

【東京都 : 2014年7月29日(火)】

石油連盟との共催で、東京都小学校社会科研究会の教師を対象に実施。

- ① 極東石油工業 千葉製油所にて石油に関する講演。その後、同製油所内施設を見学。
- ② 東京みなと館にて、当協会よりDVD「日本の海運」の一部を上映後、海運の現況について説明。その後みなと館スタッフの説明により館内を見学。
- ③ 海上バス乗船(貸切)にて、東京港(青海・大井CTをメインに)を海上見学。

【北九州市 : 2014年8月7日(木)】

国土交通省 九州運輸局・支局/九州地方海運組合連合会/北九州港振興協会の協力を得て、北九州市小学校社会科研究会の教師を対象に実施。

- ① 北九州港 太刀浦コンテナターミナル(関門コンテナターミナル(株))を見学
- ② マルイ運輸 冷蔵倉庫見学
- ③ 出前講座: 当協会および鶴丸海運より外航海運全般および内航海運について講演。
- ④ 北九州市海事広報艇「みらい」に体験乗船。

両見学会では、日頃目にするものから生活に必要なエネルギーの資源など日本の貿易量の99.7%が船で運ばれていること、海運の役割や重要性、海賊問題を含む海運の現状について説明を行った。

東京都の見学会では、午前中のバス移動中にDVD「海の上のプロフェッショナル」を上映し、船員(海技者)という職業の魅力を紹介するとともに海技者の不足問題にも触れた。また、東京みなと館では、プレゼンルームにてDVD「日本の海運」の第1章を上映した後、海運の現状を説明し、館内を見学。海上バス(東京水辺ライン)によるクルージングでは、寄港中のコンテナ船に接近し、コンテナ荷役の様子をガイド説明により見学できた。

今回初めての開催となった北九州市の見学会では、まずバス車中にてDVD「日本の海運」を上映し、海運の役割や重要性を言及しつつDVDのPRに努めた。太刀浦コンテナターミナルでは、業務の紹介の後、ターミナル内バスから間近に荷役作業の現場を実演も交え見学。出前講座では、外航海運の現状や内航海運における船内の業務や生活について紹介した。さらに、体験乗船では、同地域に立地する発電所、サイロなどの施設や航行中のコンテナ船も見学することができた。

参加した教師からは、以下の意見等がアンケートに寄せられた。

- 海運の重要性を認識できるよい見学会でした。
- 東京港のクルージング、船主協会のお話は、海上輸送の大切さを感じられました。
- 貿易については色々考えてきたが、それを支えている海運業の大切さを今回改めて実感した。
- 普段見られない所を見学でき有意義であった。東京港クルーズから見たコンテナ船が良かった。

- 身近にある物がどこから来たものでできているのかを意識させ、原料を運んでくるためには、どうしているのかを学習していくと良いかと思います。
- 日本の輸送 99.7%が海運という事実をもっと活用し、写真映像資料も活用していきたい。
- 海運が日本の生活を支えていることがよくわかりました。教材として活かしていきたい。
- 海運を国際社会と日本の結びつき、食料自給率問題、運輸との側面から活用することを検討。
- 貿易立国日本にとって、海運は重要な役割を果たしていることがよくわかった。しかしながら、小学校で運輸業を中心的に扱うことは難しい。

本見学会を通じ、できる限り多くの先生方に「海運」について認識いただき、授業で海運の重要性を児童と一緒に考えていただくことを期待するとともに、今後も積極的に学校関係者向けの広報活動に取り組むこととしている。

東京都社会科研究会見学会(千葉・東京)



極東石油工業
千葉製油所施設内

東京みなと館(お台場)



館内見学



プレゼンを行う田中常務理事

海上バス(東京水辺ライン)からコンテナ船等を見学



北九州市社会科研究会見学会(北九州港太刀浦地区)

太刀浦コンテナターミナル



ターミナルビルよりコンテナヤード見学



バス車中より荷役作業現場を見学



出前講座にてプレゼンを行う小泉総務部長
(関門海峡&門司港レトロ内
「旧大連航路上屋」会議室)



海事広報艇「みらい」乗船後の
集合写真

以上